



有限会社笹川流れ観光汽船

SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。



SDGsの達成に向けた取り組み

安心・安全の運航体制の強化



観光遊覧船の「安心・安全」の運航体制のさらなる強化を図り、地域観光業の活性化に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・リスクマネジメントの体制強化
- ・朝礼にて法令順守の徹底

【2030年に向けた取り組み】

- ・運行規程をホームページで開示
- ・海上の事情を周知

食と観光を通じた地域活性化



地域の観光資源である「笹川流れ」を広くPRし、「食と観光」を通じた地域活性化と感動を与えてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地域産食材の使用
- ・地域活性化事業への参画
- ・地元人材の採用

【2030年に向けた取り組み】

- ・地域の農業者との連携
- ・特定地域づくり事業協同組合への参加
- ・校外学習の受入(子供達に地域への“誇り”を醸成)

環境への配慮



「なしは無し」(価値がないものはない)を合言葉に、食品残さのさらなる削減を進めると共に、省エネへの取り組みを通じて、地域の環境保全に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・廃棄物の削減、リサイクルの推進
- ・環境への取り組みの開示

【2030年に向けた取り組み】

- ・デマンド管理による省エネ
- ・食品残さの削減、再利用
- ・未利用魚を使用した新商品開発

働きやすい職場



社員一人一人が活躍できる、働きやすい職場環境づくりに努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・再雇用制度の構築
- ・有給、産休、育休の取得推進
- ・女性採用数の目標設定

【2030年に向けた取り組み】

- ・シニア人材の知見の活用
- ・若手船員の採用・育成
- ・季節雇用から通年雇用へのシフト



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。